



YAYOI × TOMOE PROJECT



※巴 (TOMOE) は吉岡家の家紋 (左三つ巴) であり、本学校旗・校章に用いられています

YAYOI project

グローバルヘルスリーダー育成と更なる女性登用
研究力向上とリーダー育成の取組として女性研究者を支援します！

上位職への積極登用

女性准教授・講師
新規採用、昇進昇格

学長指名推薦による
女性教授登用

オープンイノベーション
講演会・交流会

ダイバーシティ研究環境整備

全国大学
初

介護支援の実践的援助
ファミリーサポート
介護版導入

研究支援員制度拡大
(男性研究者枠)

学会等参加時の
託児費補助

研究力向上・リーダー育成

架け橋研究支援
国際共同研究支援
AI研究スタートアップ
研究支援
研究支援
金交付

バーチャル研究交流
国際交流

インターンシップ制度
英語論文掲載料補助
AI研修等参加費補助

Your Attention to Your Own Innovation!

女性研究者自らイノベーションを志し
キャリアアップの基盤を構築

研究資金の獲得能力向上により
経済的自立を目指す

TOMOE project

2024年4月より医師の時間外・休日労働の上限規制が適用されることから、本検討部会において、**TOMOE project**として、「本学ならではの働き方」の検討を進めることとなりました。女性医療人の多い本学に合わせた働き方の制度構築を目指し、また教職員の理解が十分に得られるよう、各病院の作業部会からも意見を多く収集しています。全病院職員が医師の働き方改革の必要性ならびに本学が抱えている問題点を理解し、多様な意見から本学にふさわしい制度の構築をしていかなければなりません。

診療科による特有の事情なども考慮するためには各診療科、各医師からの意見や提案がとても大切です。一丸となって、東京女子医科大学の働き方改革を進めましょう！

すべての医師の労働時間の調査及び実態把握

宿日直や時間外での労働時間該当性の精査

所定労働時間(短時間含む)の検討

時間外労働時間の具体的分析・評価

これらの解決をもって労働時間短縮の具体策の検討をし、2022年度中には「東京女子医科大学病院の時短計画」を策定します。2024年4月の上限規制適用にむけ、2023年度中に時短計画に基づく取り組みを行います。

タスクシフティングや勤怠管理システムの問題など、時短計画を進めるには様々な要素が関わるため、それらを含めての新制度検討、時短計画策定となります。現段階では医師の働き方改革に向けた討議を行っておりますが、並行して看護師、メディカルスタッフを含む本学全体の働き方の検討も行い、教職員に寄り添った大学づくりを行っていくことが最大の目標です。